

# お知らせ

デジタルカメラ / レンズキット / ボディ  
品番 DC-GH5M/DC-GH5

## DC-GH5ファームウェアアップデートについて

ファームウェアバージョン 2.3 より、以下の機能を追加および変更しました。

カメラ本体の取扱説明書と併せてお読みください。

- ・ファームウェアバージョンは、セットアップメニューの[バージョン表示]で確認できます。

### ■ 拡張メニューについて

以下のメニューは、アップグレードソフトウェアキット(別売:DMW-SFU1)で拡張機能を有効にすると使用できます。

クリエイティブ動画	[V-Log L ビューアシスト]
動画	[撮影時 HDMI 出力]の[LUT HDMI 表示]
カスタム(モニター/ 表示)	[V-Log L ビューアシスト]
セットアップ	[テレビ接続設定]の[LUT HDMI 表示]
再生	[LUT モニター表示]

## 新機能の追加

### 撮影メニューの[フォトスタイル]に[L. モノクローム D]を追加しました。

使えるモード:       

**MENU** ボタン →  [撮影] → [フォトスタイル]

 **[L. モノクローム D]** ハイライトとシャドウを強調したダイナミックな印象のモノクロ効果

・以下の画質調整ができます。

- [コントラスト]/[シャープネス]/[ノイズリダクション]/[色調]/[フィルター効果]/[粒状]

・オートフォーカスマードの[]は、[]と同じ動作になります。

### 撮影メニューの[フォトスタイル]に[粒状]の画質調整を追加しました。

使えるモード:       

#### 1 メニューを設定する

**MENU** ボタン →  [撮影] → [フォトスタイル] → [モノクローム]、[L.モノクローム]または[L. モノクローム D]

#### 2 ▲/▼ボタンで[粒状]を選び、◀/▶ボタンで調整する

■ 粒状	弱 / 中 / 強	粒状感の強弱を設定します。
	OFF	-

#### 3 [MENU/SET] ボタンを押す

・[粒状]の効果は、撮影画面では確認できません。

・以下の場合、[粒状]は使用できません。

- 動画撮影時

- 6K/4K フォト撮影時

- フォーカスセレクト撮影時

・[粒状]を設定した場合、[インターバル撮影]または[コマ撮りアニメ]撮影時にオートレビューが表示されません。

## カスタムメニューに[ライブビューブースト]を追加しました。

記録される画像より画面を明るく表示します。暗い環境で構図を確認しやすくなります。

**MENU** ボタン →  [カスタム] →  [モニター/ 表示] → [ライブビューブースト]

設定: [ON]、[OFF]、[設定]

・[ライブビューブースト]が働く撮影モードは、[設定]で変更できます。

・記録される画像よりノイズが目立つ場合があります。

・以下の場合、[ライブビューブースト]は働きません。

- 露出を合わせるとき(シャッターボタンを半押ししたときなど)

- 動画、6K/4K フォト撮影中

- [フィルター設定]の[フィルター効果]で画像効果設定時

- [常時プレビュー(M モード)]を使用時

・カスタムメニュー(モニター/ 表示)の[ピーキング]は使用できません。

## セットアップメニューに[ナイトモード]を追加しました。

モニターやファインダーの表示を赤色にします。暗い環境で、画面のまぶしさによって周囲が見えにくくなることを軽減します。

**MENU** ボタン →  [カスタム] → [セットアップ] → [ナイトモード]

1 ▲/▼/◀/▶ ボタンでモニターまたはファインダー(LVF)の[ON]を選ぶ

2 [DISP.] ボタンを押し、輝度調整の画面を表示する

3 ◀/▶ ボタンで輝度を調整し、[MENU/SET] ボタンを押す

・記録される画像に影響はありません。

・HDMI 出力する映像には反映されません。

・以下のメニューは使用できません。

- カスタムメニュー(モニター/ 表示)の[モノクロライブビュー]

- セットアップメニューの[モニター輝度]

## カスタムメニューに[フォーカスリングロック]を追加しました。

マニュアルフォーカス中のフォーカスリング操作を無効にし、ピントを固定します。

**MENU** ボタン →  [カスタム] →  [操作] → [フォーカスリングロック]

設定: [ON]、[OFF]

・フォーカスリングのロック中は、撮影画面に[MFL]が表示されます。

## カスタムメニューに[WB/ISO/ 露出補正ボタン]を追加しました。

[WB](ホワイトバランス)ボタン、[ISO](ISO感度)ボタン、および[](露出補正)ボタンを押したときの動作を設定します。

**MENU** ボタン →  [カスタム] →  [操作] → [WB/ISO/ 露出補正ボタン]

押している間 ボタンを押している間、設定の変更ができます。

押した後 ボタンを押すと、設定の変更ができるようになります。

裏面に続く

## カスタムメニューの[操作ロック設定]に[ダイヤル]を追加しました。

**MENU** ボタン → [カスタム] → [操作] → [操作ロック設定]

**ダイヤル** 前ダイヤル、後ダイヤル、およびコントロールダイヤルの操作を無効にします。

•操作を無効にするには、[操作ロック]を割り当てたファンクションボタンを押してください。

## セットアップメニューに[電源/WIRELESS ランプ]を追加しました。

電源表示ランプと WIRELESS 接続ランプを無効にできます。[OFF]に設定すると、点灯/点滅しません。

**MENU** ボタン → [セットアップ] → [電源/WIRELESS ランプ]

設定: [ON]、[OFF]

## 操作性の改善、その他の機能の追加/変更

### [フォトスタイル]の[709 ライク]と[V-Log L]が使用できる撮影モードを追加しました。

使えるモード:

**MENU** ボタン → [撮影] → [フォトスタイル] → [709 ライク]または[V-Log L]

•以下のメニューでも[V-Log L ビューアシスト]が設定できるようになりました。

**MENU** ボタン → [カスタム] → [モニター/表示] → [V-Log L ビューアシスト]

### [LUT モニター表示]と[LUT HDMI 表示]が、再生時に使えるようになりました。

•以下のメニューでも[LUT モニター 表示]と[LUT HDMI 表示]が設定できるようになりました。

**MENU** ボタン → [再生] → [LUT モニター表示]

**MENU** ボタン → [セットアップ] → [テレビ接続設定] → [LUT HDMI 表示]

•[フォトスタイル]の[V-Log L]で撮影した画像に反映されます。

## ファンクションボタンに割り当てることができる機能を追加しました。

**MENU** ボタン → [カスタム] → [操作] → [Fnボタン設定] → [撮影時設定]または[再生時設定]

[撮影時設定]

- フォーカスリングロック	- マイクレベル表示	- ナイトモード
- 電子補正(動画)	- ライブビューブースト	- L.モノクローム

•[フォーカスリングロック]は、[レンズ Fn ボタン設定]でも設定できます。

**MENU** ボタン → [カスタム] → [レンズ/その他] → [レンズ Fn ボタン設定]

[再生時設定]

- LUT モニター表示	- LUT HDMI 表示	- ナイトモード
--------------	---------------	----------

## グループ内の画像を選んでRAW現像できるようになりました。

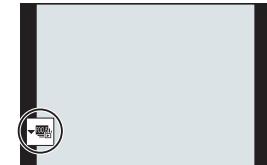
**MENU** ボタン → [再生] → [RAW 現像]

1 ◀/▶ ボタンでグループ画像を選ぶ

2 ▼ボタンを押す

•[◀/▶]などをタッチしても同じ操作ができます。

•画像の選択画面に戻るには、もう一度 ▼ボタンを押す、または[◀/▶]をタッチしてください。



### セットアップメニューの[Bluetooth]に[スリープモードからの復帰動作]を追加しました。

[スリープモード]から復帰するときにかかる時間を短くしたいスマートフォンの機能を選びます。

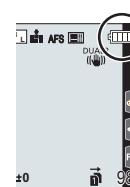
•あらかじめ[Bluetooth]と[リモート起動]を[ON]に設定してください。

**MENU** ボタン → [セットアップ] → [Bluetooth] → [スリープモードからの復帰動作]

リモート操作 / 画像転送優先 [リモート操作]や[画像転送]を使って復帰するときにかかる時間を短くします。

シャッターリモコン優先 [シャッターリモコン]を使って復帰するときにかかる時間を短くします。

## バッテリー残量表示を変更しました。



75%以上
74%～50%
49%～25%
24%以下
残量不足 •電源表示ランプも点滅します。 •バッテリーを充電、または満充電されたバッテリーと交換してください。

•表示される残量は目安です。周囲の環境や使用条件によって異なります。

## MFアシストが約20倍まで拡大表示できるようになりました。

画面全体で表示しているときに、約20倍まで拡大できます。

## ソフトウェア「LUMIX Tether」について

ファームウェアをアップデートしたカメラと接続するには、Ver.1.3以上の「LUMIX Tether」が必要です。

下記サイトをご確認いただき、ダウンロード/インストールしてください。

[http://panasonic.jp/support/software/lumixtether/download/d\\_lumixtether.html](http://panasonic.jp/support/software/lumixtether/download/d_lumixtether.html)